

## ちば消防共同指令センターで新指令システムの運用を開始します ～119番通報の受け付け処理を行っている指令システムを全面更新～

千葉市の119番通報は、千葉県北東部・南部地域の20消防本部で共同運用をしているちば消防共同指令センター（中央区長洲1-2-1）が受け付けています。

このたび、ちば消防共同指令センターでは、119番通報の受付処理を行っている指令システムを全面更新し、運用を開始しますので、お知らせします。

### 1 更新目的

現在の指令システムは平成25年の運用開始から12年以上が経過しています。24時間連続稼働しているため、機器の老朽化によるシステム障害を未然に防ぎ、持続的に市民の安心と安全を守るため、今回機器の全面更新を実施しました。

なお、119番の通報方法に変更はありません。



新指令センター

### 2 運用開始日時

令和8年4月1日（水）8：30

### 3 新機能

#### （1）指揮隊タブレットの導入

各消防本部にタブレットを導入し、指令システムの情報を現場で参照することができるようになります。また、建物図面や地図に手書きメモを加えることで、部隊間の活動イメージを視覚的に共有することができます。

#### （2）映像通報システム（Live119）との連携

令和6年5月1日から運用を開始している映像通報システム（Live119）は、これまで指令システムと連携していませんでした。今回の更新により連携が図られ、円滑な運用が可能となり、通報者の位置をより正確に把握できるようになりました。

#### （3）データ指令機能

大規模災害発生時、ちば消防共同指令センターから各消防本部へ事案情報をデータで引き渡すことが可能となります。これにより、ちば消防共同指令センターでは119番通報の受け付けと、人的被害のある緊急性の高い事案対応に集中することができます。

#### （4）AIを活用した通報音声の文字化

通報者内容について、AIを活用し、リアルタイムで文字化できるようになりました。管制員が通報に対応しながら、文字化された通報内容を管理監督者が確認できるため、これまで以上に迅速な判断・対応が可能となります。